岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　加茂油木線 道路改良事業に伴う業務委託

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　道路　構造物基礎

ボーリング名	Bv-3	調査位置	広島県福山市山野町池尻 (No.13+10.9　L14.1)	北　緯	34° 39’ 46.8504″
発注機関	広島県東部建設事務所	調査期間	令和3年10月21日～ 令和3年10月23日	東　経	133° 22’ 53.7666″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 115.47m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	8.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機製DO型 / エンジン：ヤンマー(株)製 NFD-12型 / ポンプ：東邦製BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD [%]	記事	孔内水位/測定月日
1	113.97	1.50		礫混じり砂質土	褐							0 0 100 / 0 0 100	盛土、細～粗砂主体。φ5～30mm程度の亜角礫混入。若干の細粒分を含む。GL-1.3m付近、逸水あり。	
2	112.47	3.00		シルト混じり砂礫	暗褐							0 0 100 / 0 0 100	崖錐堆積物。φ5～30mmの角～亜角礫主体。マトリクスは細～中砂。部分的に細粒分が多い。	未生成 10/25 3.30
3	110.07	5.40		玉石混じり砂礫	茶褐～暗灰							0 0 100 / 0 0 100 / 0 0 100 / 0 0 100	河川性堆積物。φ10～60mm程度の亜円礫主体。マトリックスは細～粗砂。L=10～30cm程度の玉石を多く混入する。玉石、礫質は砂岩、流紋岩、花崗斑岩等の各種の地質。	
4	109.87	5.60		泥質岩	暗灰	w2	h1	B	Ⅲ	b	CM	35 40 100	基盤岩 浅部より比較的新鮮な様相を呈する。	未生成
5	108.52	6.95							Ⅱ		CH	25 80 100	岩片は概ね新鮮・硬質、柱状コア主体。割れ目は見かけ傾斜60～80°の高角度および低角度割れ目が卓越する。	
6	108.02	7.45							Ⅲ		CM	20 75 100	細粒砂岩の薄層およびレンズを挟む。	
7	107.47	8.00							Ⅱ		CH		層理面傾斜は70°以上。	
8														
9														
10														
11														
12														
13														

標準貫入試験

深度－N値図

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
4	1.15	4 / 300		
	1.45			
4	2.15	4 / 300		
	2.45			
38	3.15	38 / 300		
	3.45			
50以上	4.10	50	70	
	4.17	70		
50以上	5.15	50	220	
	5.37	220		
50以上	6.00	貫入不能		
50以上	7.00	貫入不能		
50以上	8.00	貫入不能		

原位置試験

室内試験：2.15 比重含水粒度 2.45 / 3.15 比重含水粒度 3.45

削孔状況

削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削孔水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
10/21	300	66/ケーシング	打込み/打込みシュー	0.0	0	0.0	W10	0
10/21	40		W/DC	10.0	300	0.0	W23	0
10/22	40			20.0	300			
10/22	60	66	W/DC	10.0	300	0.0	W25	0
10/23								

株式会社荒谷建設コンサルタント